

家から歩いて行ける
距離に地域子育て
支援センターが
できた!



現在、市内の公立保育園 5 か所に開設されて
いますが、エリアに偏りがあります。さらに
拡充し、身近な場所で子育てを応援します。



歩きタバコをする人
が減った!

歩きタバコの煙で嫌な思いをした人は多い
です。市内全体で歩きタバコやポイ捨てをなく
するための啓発やルールづくりを進めます。



近くの直売所で新鮮な市内のお野菜
を買うようになった

まちなかに農地が残っているのも西東京市の特
徴の一つ。市内産農産物の魅力をさらにPRし、
農と親しむ機会をつくりまします。

近くのバス停まで遠く外出が
億劫だったが乗り合いタクシーを
利用できるようになった!



市内には駅から遠くバスも通れない交通空白地域があり
ます。より小型のデマンドタクシー等の活用を検討し、
お出かけを支援します。



オンラインで審議会に参加し、
意見を言えるようになった!

子育てや介護中の方などが、自宅からでも
オンラインで参加できるようにすることで、
当事者の声をより市政に反映させます。

道幅が広くなり、横断歩道が
できて通学も安心!



高齢者も障がい者も、誰もが安心して歩けるよう道路の
改良や補修を進めます。特に通学路の安全対策には最優
先で取り組みます。

田村ひろゆき
の考える

もっといいね!
が生まれるまち

地域の子どもたちが主体になって考え
ボール遊びができるようになった!

新たな公園をつくり、今ある公園をリニューアルする際は、地域住民や子どもたちの声を
聴き、一緒に公園づくりを進めます。



大雨の度に水があふれていた道路で
水があふれなくなった!

豪雨災害が年々激しさを増しています。これまでに
市内で冠水が発生した場所の対策を毎年確実に進め、
次なる災害に備えます。

自転車専用通行帯の
ある道路が増えて
走りやすくなった!

自転車で回るのがちょうどいい大きさの西東
京市。自転車専用通行帯やナビマークの整備
を進め、より快適に走れるまちにします。

その他政策は裏面をご覧ください →



西東京市議会議員 田村ひろゆき

2018年12月初当選。無所属1期目。1978年7月西東京市向台町
生まれ。田無向ヶ丘幼稚園、上向台小、田無一中、中央大学杉並高、
中央大学法学部政治学科卒。
元旅行会社社員、武蔵野大学職員、衆院議員秘書。議員インター
ンシップの運営を柱に若者の政治参加を進める活動に20年以上関
わってきました。SNSに力を入れ、地元情報や市議会の最新情報
をほぼ毎日発信中。ぜひフォローしてください。

☎ 090-9686-4581
✉ info@tamura-h.net
🌐 https://tamura-h.net
📍 tamura_h (アンダーバー2つ)
👤 tamurahiroyuki.nishitokyo
📱 tamurahiroyuki.nishitokyo



いいね! 西東京

西東京市議会議員選挙の投票日は、12月25日(日)です。

田村ひろゆき 5つの 基本姿勢

徹底した情報公開、情報発信

市政の良いことも、悪いことも、包み隠さず情報公開し、市民と共有します。選挙前だけでなく、日頃から紙のレポート、HP、SNS、街頭演説などでわかりやすく情報発信します。市議会をより身近で、開かれたものにします。

まちの未来は市民が決める

まちの未来は行政や議会だけで決めるものではありません。一方的に情報を発信するのではなく、市民の声を聞き、その声を議会に届けます。様々な市民参加の手法を取り入れ、市民がまちづくりに参加できる環境を整えます。

おかしなことは、徹底追及

相次ぐ事務処理ミス、市長選挙での誹謗中傷デラなど、この4年間にも数多くの問題があり、その都度議会場で厳しく追及してきました。これからますます非々の立場で、市民の目から見ておかしいと思うことは、徹底して追及します。

無所属を貫く

地方政治には本来、与党・野党は存在しません。地方政治に政党同士の駆け引きや足の引っ張り合いは不要です。特定の組織や団体の代弁者になることなく、一市民、一生活者、一納税者の視点に立って、良い悪いを判断します。

子どものために、未来のために

将来を生きる子ども・若者の声を聞いてまちづくりを進めます。子どもがど真ん中のまち、ゼロカーボンシティを目指した取り組みなど、子どものため、未来のための取り組みを進めます。50年後、100年後を見据えた政策決定をします。

情報公開 情報発信

- ◆ 年4回の議会報告発行と報告会開催を継続し、良いことも悪いことも包み隠さずお伝えします
- ◆ YouTubeチャンネルの活用など、よりわかりやすい情報発信に努めます

子ども・子育て

- ◆ 地域子育て支援センターを拡充し、身近な場所で子育ての不安を解消します
- ◆ 待機児童解消への取り組みを継続し、希望する施設に預けられる環境をつくります
- ◆ 学童クラブの充実を図り、過密状態を解消します
- ◆ 小中学校の給食費を無償化し、子育て世帯の負担を軽減します
- ◆ 子ども食堂への支援を継続するなど、子どもの居場所づくりを進めます

まちづくり

- ◆ 田無駅南口駅前広場の整備を進めます
- ◆ 市民会館跡地の官民連携施設オープンに向けた準備を進めます
- ◆ ひばりが丘中学校跡地、保谷庁舎敷地の活用を進めます
- ◆ 下野谷遺跡の整備を進め、地域博物館の設置を検討します

道路・災害対策

- ◆ 高齢者も、障がい者も、誰もが安心して歩ける道路にします
- ◆ 通学路の安全対策を進め、子どもの命を守ります
- ◆ 道路不具合のLINE通報システム導入により、対応を迅速化します
- ◆ ゲリラ豪雨に対応するための溢水対策を進めるなど、災害に強いまちをつくります

議会改革

- ◆ 予算・決算特別委員会のインターネット中継を早期に実施します
- ◆ 市議会の広報・広聴機能を強化し、議会としての報告会、市民との意見交換会を開催します

市民参加

- ◆ 審議会等のオンライン活用を進め、子育てや介護中など様々な市民が参加できるようにします
- ◆ 「子ども議会」「若者議会」を開催し、当事者の声を市政に反映させます
- ◆ 期日前投票所の増設などで投票しやすい環境をつくり、投票率を向上させます

健康・福祉

- ◆ 認知症検診やフレイル予防事業を進め、いつでも元気に暮らせるまちにします
- ◆ 高齢者が生きがいをもって地域で活躍できる場をつくります
- ◆ 地域に「クールシェアスポット」を開設し、まちなかの避暑地とします
- ◆ 受動喫煙を防止するため、歩きタバコ・ポイ捨てをなくします

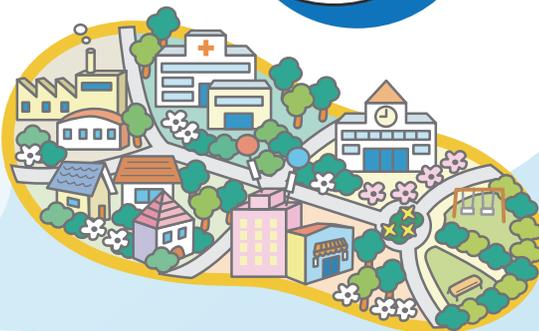
公共交通

- ◆ 交通空白地域での移動手段を確保し、高齢者や障がい者の外出を支援します
- ◆ はなバスのさらなる利便性向上や、ルート・ダイヤの工夫により今の運賃を維持します
- ◆ 自転車で移動しやすいまちづくりを進め、シェアサイクルを普及させます
- ◆ 市内5駅へのホームドア設置を推進し、安全性を向上します
- ◆ 西武線連続立体交差化による、踏切の解消を進めます

みどり・環境

- ◆ 住民の声を聞き、地域のニーズに合った公園づくりをともに進めます
- ◆ 来年6月開設予定の「MUFG PARK」など、身近にみどりと触れ合える場をつくります
- ◆ 公共施設をはじめ、再生可能エネルギーの導入を進めます
- ◆ 市内産農産物のさらなるPRなど、農と親しむ機会をつくります

田村の 政策2022



田村ひろゆきは、
これからも **徹底した情報公開** を続けます



議会終了後のレポート配布を4年間継続。発行部数はのべ60万部を超えました。これからも市政をよりわかりやすくするための発信を続けます。



前回市議選で力強い応援をいただいた森てるお議員は今期で引退。「情報公開の徹底」「地方政治に政党はいらない」という姿勢を受け継いでいきます。

ポスター掲示に
ご協力をお願いします



市内在住のクラリネット奏者、藤井一男さんとのポスターを市内に掲示しています。うちの壁・壁に貼ってもいいよ！という方がいらしたらぜひ一報ください。